

# 午後のティーサロン

後援：調布エフエム放送

～音楽&映画への語らい～  
(第5回)



## サスペンス映画の巨匠、映像の発明王 アルフレッド・ヒッチコック

1925年のサイレント映画「快楽の園」でデビューし、1976年の最後の作品「ファミリー・プロット」まで、53の作品を残しました。観る者に恐怖を感じさせようとしたのは、「子供の頃、臆病で、人から驚かされ続けていたからその仕返しをしているのかも知れない」と。

のために編み出した映像と音のテクニックは映像の魔術師と言われています。

そして、ヒッチコックと言えば、ブロンドの美女女優たちの登場、どこか光が見えるサスペンスを生み出しました。

そんなヒッチコックの中から音楽を見つけようという、とんでもない企画に拍手。“なるようになるわ 先のことなど分からない……”



日時：平成15年7月13日(日)午後2時～4時半

会場：しゃろ～む（国領駅より徒歩1分）

182-0022 調布市国領町 3-10-14

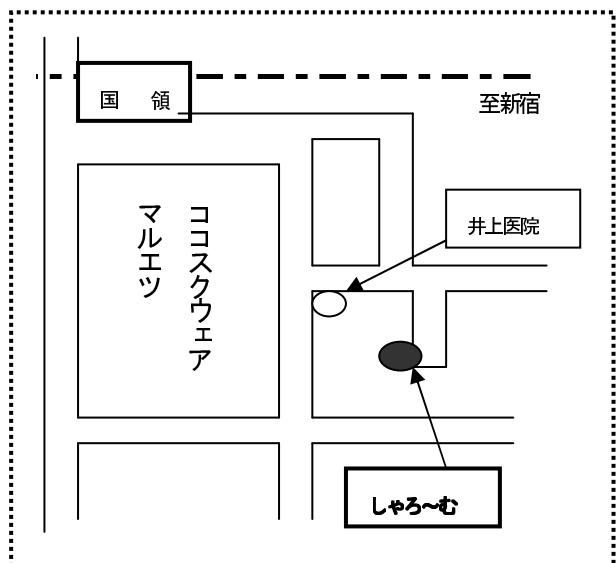
TEL&FAX:0424-90-3773

問い合わせ先：島村 0424-82-4307

皆様お誘い合せて是非お立ち寄りください。

【茶菓代として500円お願いします】

〔しゃろ～む〕への地図



後援：おしゃべりサロン「相互塾」

連絡先：森下政信(TEL&FAX 83-9993)

E-mail mmasanob@sepia.ocn.ne.jp



## ～音楽と映画への語らい～のお誘い

過ぎし日々、忘れてしまった時をもう一度再現してくれるものに映画や音楽があります。楽しかったこと、辛かったことなど、人それぞれにいろいろな思い出があると思います。

あの時代にはやったメロディーの数々、あの映画のあのシーンなどなど、このおしゃべりサロンは、ビデオによる映画を観ながら、また音楽を聴きながら、午後のひとときを楽しい語らいの場にしたいと思います。興味のある方は、是非、お立ち寄りください。

### アルフレッド・ヒッチコック(1899～1980)

1899年8月13日、英国ロンドン近郊のレインストーンで両親が営む鶏や青物を売る店の三人の子供の末っ子として生まれました。20歳の時、今のパラマウントの前身である会社のロンドン支社に採用になり、最初は映画の字幕作成の仕事をしていました。

撮影所で働いているうちに監督へ昇格し、26歳の時、1925年サイレント「快楽の園」でデビュー、ドイツで撮影した。1938年にはハリウッドに渡り、米国での最初の「レベッカ」は、40年度アカデミー作品賞を受賞しました。そして、'57年に、TVの「ヒッチコック劇場」が開始。

晩年は老齢のため評価が下がったりしましたが、「フレンジー」「ファミリープロット」などで健在をアピール。次の作品としてイギリスのスパイ物を題材にした作品に取り組もうとしていた矢先、1980年4月29日、ロサンゼルスに近いベル・エア市の自宅で帰らぬ人となりました。80歳でした。

(インターネットの「ヒッチコック館」より引用し、若干の加筆)

### ☆「午後のティーサロン」・今後の予定

第6回：10月12日(日)。その後、1月25日(日)、4月11日(日)、7月11日(日)を予定しています。  
テーマ候補として、懐かしのミュージカル(1. リチャード・ロジャース)、ビビアン・リー、ジェームス・ディーン、など  
今まで、第1回：7月13日：オードリー・ヘップバーン  
第2回：10月13日：マリリン・モンロー  
第3回：1月18日：フランク・シナトラ  
第4回：4月20日：イングリッド・バーグマン

### ☆「相互塾」、「午後のティーサロン」、「うたごえサロン」など、サロン造りに興味ある人、仲間を求む。

「相互塾」がスタートして、3年を経過し、4年目に入りました。人と人のコミュニケーションにFace to Faceの重要を感じて、サロンづくりを目指していますが、サロンの形式はもちろんのこと、集まる時間も場所も調布の中で、広げて行きたいと思っています。それに手を貸してくださる方、新しいサロン(調布の観光、国際交流、美術観賞など)を試したいと思われる方を探しています。

☆おしゃべりサロン「相互塾」、「午後のティーサロン」の開催案内チラシは、各図書館(分館を含む)、3公民館、総合福祉センター、社会福祉協議会、各地域福祉センター、各児童館・学童クラブ、武者小路実篤記念館、郷土博物館、生涯学習センター、市民センター、電通大総務課、YWCA国領センター、ちようふだぞう、子ども家庭支援センターすこやか、クッキングハウス、などに置かせていただいています。

